

# NEWS RELEASE

No. 12-13

2012年11月19日

## (公財)損害保険事業総合研究所

### 11月25日発刊「損害保険研究」74巻3号のご案内

損保総研では、機関誌「損害保険研究」を5月、8月、11月および2月の年4回発行しており、今般11月25日に第74巻第3号を発行いたします。

本誌は学者と実務家による損害保険ならびにその関連分野に関する研究・調査発表を通じ、研究者・実務家双方にとって有益かつタイムリーな情報を提供することにより、損害保険に係わる学術振興ならびに損害保険事業の発展に寄与することを目指しております。

#### \*第74巻第3号の主な掲載内容

最初に<研究論文>として、**潘 阿憲**専修大学教授による「傷害保険における外来性要件の判断基準—吐物誤嚥事故の場合—」、**神谷久覚**氏による「1920年代における日本の海上保険業—船舶保険協同会結成の背景—」、**関 正雄**氏による「持続可能な発展と保険会社の役割—国連『持続可能な保険原則』を中心に—」の3本を掲載いたしました。

続いて、<研究ノート>として**新谷哲之介**氏による「海上保険における戦争危険の実際」を、<大震災・原発事故シリーズ>では、<寄稿>として**小山和博**氏による「事業中断対策の今後」を掲載いたしました。

また、<講演録>として**河合美宏**保険監督者国際機構（IAIS）事務局長による「国際保険規制の最近の進展—ICP改定、コムフレーム、金融安定を中心に—」を掲載いたしました。

このほか、当研究所が主催している「損害保険判例研究会」の報告2本に加え、<研究所事業紹介>として、「損保総研レポート第100号」を掲載しております。

本誌「損害保険研究」では、今後も研究者・実務家の皆様にとって関心の高いテーマ、内容を取り上げていきますので、この機会に是非ご購入をおすすめいたします。

以上

この資料は、保険関係業界紙各社へ同時に配布しております。

#### 本件に関するお問い合わせ先

〒101-8335 千代田区神田淡路町2-9

財団法人 損害保険事業総合研究所

出版担当 佐藤 修三（TEL：03-3255-5513）